

紙面から

福祉オンズパーソンの活動状況報告(平成17年度)……4

7月8日(土)午後1時から
市民プールオープン……5

(仮称)市民の森ふれあいホール建設基本計画(素案)……6・7
ご意見をお聴かせください

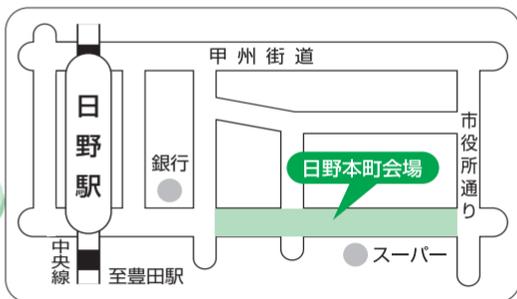
市民文化祭～出演者と作品を募集……7

子どもたちに「本物」と「感動」を
多摩・烏しよ子ども体験塾……12

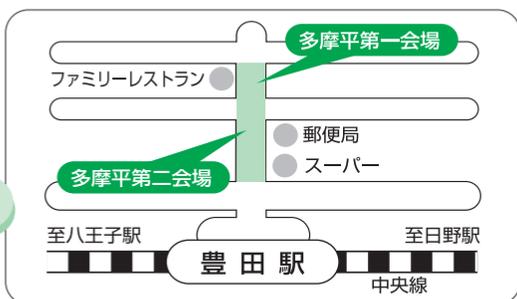
戦後の商店街復興のお祭として高知で始まった「よさこい祭」。派手な衣装で楽しい曲に合わせて躍動的に踊ります。「ひのよさこい祭」は、4つの会場で2日間にわたり熱い演舞が繰り広げられ、フィナーレには1千200人近い踊り子さんが総出演し乱舞する総踊りがあり、まさに圧巻です。

7/30(日) 本祭

日野本町演舞場
14:30～17:00



多摩平競演場
13:00～17:30



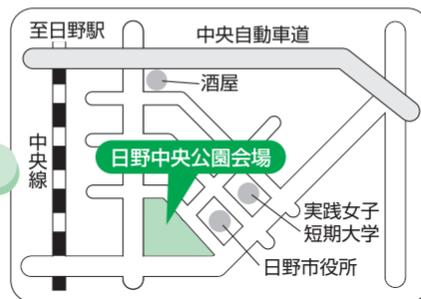
ひのよさこい祭

第6回 日野に熱い夏が帰ってくる

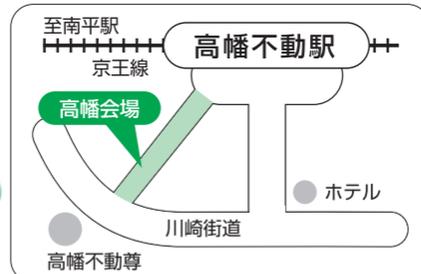
7/29(土)
7/30(日)

7/29(土) 前夜祭

日野中央公園
13:00～16:00
ちびっこよさこい
コンテスト、学生
選手権ほか



高幡演舞場
17:00～20:00



ひのよさこい新選組事業実行委員会

問合せ先

▷電話番号=581-3666 (日野市商工会内)

▷ホームページ=http://www.hino-yosakoi.net

※車での来場はご遠慮を。日野本町・多摩平・高幡の各会場では交通規制が行われます。ご理解とご協力をお願いします

庭や空き地でも、やや湿った黒土の上では、わざわざ「はだし」になって走り回りました。足の裏が地面にびたっと張りつく感触を今でも覚えています。時たま尖った小石や瀬戸物のかけらを踏んで、けがもするけれど、冷んやりした黒土の感じがいいのです。

学校に作られた土俵の赤土も忘れたい。踏ん張ると指先が土に食い込んで、親指から小指まで存在を確かめるようです。

はだし保育の例もあります。が、家庭でもたまにはお子さんを「はだし」にしてみませんか。新しい発見がありますよ。

夏めくや素足の裏に庭の土

洪亭

はだしの思い出

今年雨が多い。長雨の5月に始まり梅雨がたらたらと続くうちに、もう7月。そろそろ強烈な太陽を拝みたいし、土のにおいが懐かしくなります。

まもなく夏休み。子どもたちは山登り、海水浴やキャンプなどたくさん予定が詰まっています。

夏休みといえば、私の子ども時代にはもって「はだし」の遊びがありました。

多摩川に毎日行きました。短い釣竿を握って浅瀬を下りながらの「あんま釣り」。素足の下は川藻でぬるぬるする玉石です。滑りやすくて注意しながらの釣りですが、慣れてくると冷たい水と砂利と玉石の感触がとても心地よい。

日野市長 ひろみち 馬場弘融